

地方独立行政法人青森県産業技術センター

農林部門 研究者紹介

H30. 4. 1時点

◆農林総合研究所

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
所長 TEL:0172-52-4396	成田 智昭	農林部門 業務管理 水稲全般	農林部門全体の業務管理を担当しています。農林部門には、農林総合研究所、野菜研究所、りんご研究所、畜産研究所及び林業研究所があり、新品種の開発や生産技術、防疫等の試験・研究・指導などを行っています。お気軽に御相談ください。
企画経営監 TEL:0172-52-4346	清藤 文仁	農林部門 研究企画・調整 水稲全般	農林部門の研究企画・調整を担当しています。部門内の研究所に関する、ご意見・ご質問等ございましたらお知らせください。
企画経営担当 TEL:0172-52-4346	野沢 智裕	研究ネットワーク 研究企画・調整	農林部門の企画経営担当です。農林部門の国・県等との研究連携・調整に関すること、全国及び東北地域農業関係試験研究場所長会及び東北農業試験研究協議会に関することなどの窓口を担当しています。
	鎌田 直人	知的所有権 広報及び情報管理	農業部門の企画経営を担当しています。品種登録や育成者権の管理、試験研究成果の指導資料や技術資料の取りまとめやに関することやホームページ管理、試験研究に対する要望の窓口等を担当しています。
作物部 TEL:0172-52-4396	工藤 予志夫	水稲全般 水稲有望系統栽培法	水稲の栽培技術について研究してきました。現在は「つがるロマン」に代わる水稲有望系統の栽培法の確立に取り組んでいます。水稲の栽培管理等のご質問、ご相談に対応します。
	工藤 忠之	大豆栽培 大豆品種選定 農作業の省力化 畑作除草剤	大豆の高品質・安定生産・省力管理技術に取り組んでいます。現在は主に大豆に関する品種選定、晩播狭畦栽培、雑草防除などの試験を担当しています。
	木村 利行	水稲生育予測 水稲除草剤 水稲高密度播種	気象経過から水稲の生育を予測して、栽培管理を支援するシステム開発に取り組んできました。現在は、直播栽培に有効な除草剤の選定や高密度播種栽培に関する試験を担当しています。
	千葉 祐太	水稲、小麦、大豆作況 小麦品種選定 水稲除草剤 農業の機械化	水稲及び畑作物の作況試験を担当しています。また、小麦の奨励品種選定試験に取り組んでいます。水稲除草剤では移植栽培に有効な薬剤の選定や難防除雑草に有効な薬剤の選定を行っています。労働力不足に対応できる安全で快適な最先端農作業機の有効性についても調べています。
	横山 裕正	原原種・原種	小麦・大豆の種子生産（原原種、原種）を担当しています。
水稲品種開発部 TEL:0172-52-4312	前田 一春	水稲 品種開発 品種選定 原原種・原種	「青天の霹靂」、「つがるロマン」、「まっしぐら」、「吟烏帽子」、「あかりもち」、「うしゆたか」など、色んな水稲品種を開発してきました。水稲の品種に関することなら何でもご相談に応じます。
	上村 豊和	水稲 品種開発 極良食味	「青天の霹靂」、「華さやか」などの水稲品種を開発してきました。これからも、もっと美味しい品種、もっと旨いお酒ができる品種の開発を進めていきます。
	神田 伸一郎	水稲 品種開発 品種選定 原原種・原種	「青天の霹靂」、「あさゆき」、「みなゆたか」、「ほっかりん」等の水稲品種を開発しました。青森県内どこで作っても「特A」を取れるような品種、低コストで安定栽培が可能な多収品種等を選定していきたいと思っています。水稲の品種や種子に関する相談 に対応します。
	若本 由加里	水稲 品種開発 高付加価値 飼料用米	糯米、低アミロース米、高アミロース米、酒米、観賞用稲などの高付加価値米品種や有色米、低グルテリン米、巨大胚芽米などの機能性品種、および飼料用米の開発を担当しています。
	梶田 啓	水稲 品種開発 遺伝資源 DNAマーカー	水稲良食味品種育成のための遺伝資源の収集および保存、調査を担当しています。また、DNAマーカーを利用した育種や食味に関わる成分であるアミロースの分析も行っています。

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
生産環境部 TEL:0172-52-4391	境谷 栄二	リモートセンシング 水稲	「青天の霹靂」のブランド評価確立に向けて、高品質化のための衛星リモートセンシング技術の活用に取り組んでいます。また、栽培指導での衛星データ利用を支援するため、工業総研と連携してICTシステムの開発を進めています。
	八木橋 明浩	土づくり 大豆 ニンニク	田畑輪換圃場の地力維持技術や、ニンニクの収量向上のための土壌養分管理などについての研究を担当しています。
	藤澤 春樹	土づくり 水稲 大豆	県内農耕地土壌の実態調査、水稲及び大豆の持続的かつ高品質生産のための土づくり技術などについての研究を担当しています。
	福沢 琢磨	土壌窒素発現 肥効調節型肥料	水田土壌の窒素発現量の推定、水稲の食味と品質を向上させる肥培管理技術などについての研究を担当しています。
	須藤 弘毅	リモートセンシング 水稲	リモートセンシング技術活用による米の食味や収穫適期の推定、また、推定法の改良に取り組んでいます。
病虫部 TEL:0172-52-4314	木村 勇司	野菜・畑作害虫・線虫 発生生態 防除法	野菜・畑作害虫・線虫の発生生態、防除法についてご相談ください。難防除害虫の防除法、農薬削減技術の開発に取り組んでいます。
	倉内 賢一	水稲病害 発生生態 防除法	水稲病害の発生生態の解明や防除技術の研究開発を担当しています。現在は、根拠に基づく農薬削減技術や、疎植・直播栽培における病害虫防除技術の開発などに取り組んでいます。
	岩間 俊太	野菜・畑作物病害 発生生態 防除法	野菜・畑作物の病害の発生生態・防除法についてご相談ください。現在は、転炉スラグを用いた土壌酸性改良で野菜類土壌病害の被害を軽減する技術開発に取り組んでいます。
	石岡 将樹	野菜・畑作・水稲害虫 発生長消長 防除法	水稲の直播栽培での害虫防除技術、野菜・畑作害虫の発生生態及び防除法の研究に取組み、難防除害虫の農薬削減技術の研究に取り組んでいます。
	對馬 佑介	水稲・畑作・野菜害虫 斑点米カメムシ 防除法	水稲・畑作および野菜害虫の発生生態の調査や防除技術の開発を担当しています。特に斑点米カメムシとマメシクイガの防除技術の開発に関する研究に取り組んでいます。
花き部 TEL:0172-52-4341	山内 俊範	花き類栽培	これまで、花き類全般の普及技術に取り組んできました。現在は部内業務の総括を行うとともに、花き振興や栽培改善などのご相談に応じます。
	加藤 直幹	アルストロメリア トルコギキョウ 品質保持	デルフィニウム「スピアシリーズ」の育成・採種に携わってきました。現在はアルストロメリアの栽培試験、トルコギキョウの高品質安定生産技術の開発を担当しています。鮮度、日持ちの良い切り花を出荷したい、あるいは購入した切り花をより長く楽しみたいなど、切り花の品質保持についてのご相談にも応じます。
	津川 秀仁	花き類培養・増殖・供給	これまで青森産技の企画・運営や農林部門全般の研究に携わってきました。細胞培養、バイオテクノロジー関係のご相談に応じます。
	鳴海 大輔	デルフィニウム 作型開発 種苗供給	デルフィニウム長期出荷作型の開発と採種を担当しています。切り花栽培全般についてご相談に応じます
施設園芸部 TEL:0172-52-2510	今井 照規	施設野菜栽培	施設野菜栽培技術全般に関する相談に対応します。
	齋藤 雅人	施設野菜栽培 トマト 簡易隔離床栽培	土壌環境が良くないハウスでも栽培できる省力・低コストな隔離床栽培の研究に取り組んでいます。
	伊藤 篤史	施設野菜栽培 イチゴ 秋冬タマネギ 施設環境制御	四季成り性及び一季成り性イチゴの周年栽培、秋冬タマネギ、ハウスの環境制御についての研究を担当しています。

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
藤坂稲作部 (十和田市) TEL:0176-23-2165	須藤 充	水稲 品種開発 品種選定	玄米の見た目の品質が良く、「コシヒカリ」並においしくて、低温や病気（主にいもち病）に負けない品種の開発に取り組んでいます。また、青森県に適する品種・系統の選定試験を行ってます。
	森山 茂治	水稲 品種開発 高温登熟 低アミロース米品種	早生の低アミロース米品種「ほっかりん」、中生の低アミロース米品種「あさゆき」を育成しました。「あさゆき」については、栽培方法の試験も行っています。また、地球温暖化に対応した品種育成のため、登熟期が高温でも品質に優れる品種の育成に取り組んでいます。
	庭田 英子	水稲 品種開発 加工用米品種	水稲育種では主に良食味米系統の食味試験、いもち病抵抗性検定と飼料用米系統に関する試験を担当します。早生飼料用米新品種「えみゆたか」の栽培方法の試験を行っています。
	落合 祐介	水稲 品種開発 DNAマーカー 食味分析	DNAマーカーを利用した高度いもち病抵抗性及び高度耐冷性を有する品種の開発、食味に関連する成分の分析や作況試験等を担当します。DNAマーカーや食味分析等についてご相談下さい。

◆野菜研究所

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
所長 TEL:0176-53-7171	西澤 登志樹	畑作物・在来作物 雑穀	ストレスのない研究環境を整え、研究員らが役割を全うできるようにストレスのない研究環境を整えることに取り組んでいます。
栽培部 TEL:0176-53-7175	細田 洋一	特産野菜 栽培・省力	ナガイモ、ニンニク、特産野菜等の栽培や省力化に関する情報提供やご相談に対応します。
	今 智穂美	ニンニク 土壌肥料 ニンニク乾燥貯蔵	ニンニクの作型開発とナガイモ、ニンニクの施肥が収量や形状に及ぼす影響に関する研究に取り組んでいます。野菜類の施肥技術、作物栄養に関わる調査・分析方法についてのご相談にも対応します。
	谷川 法聖	ナガイモ ニンニク 作物栄養 土壌管理	ナガイモの小さい1年子の種子利用に関する研究、ニンニクのりん酸の適正施肥に関する研究に取り組んでいます。また、ニンニクの作況試験も担当しています。野菜類の作物栄養、土壌管理に関するご相談に対応します。
	齋藤 生	ナガイモ 作物栄養 野菜の貯蔵・鮮度保持 コムギ	ナガイモの栽培及び施肥改善、貯蔵に関する研究に取り組んでいます。また、小麦の作況試験も担当しています。
	町田 創	夏秋イチゴ 野菜の生育調節剤・除草 施設環境制御 気象観測	夏秋イチゴの栽培全般、低コスト・省力化を目的とした養液土耕システムの研究に取り組んでいます。ハウスの環境制御に関するご相談に対応します。
品種開発部 TEL:0176-53-7419	今 満	品種育成	品種開発部では、ニンニク、ナガイモの品種育成と優良種苗供給、イチゴの育種等に取り組んでいます。一般的な育種法、品種登録出願の手続き等に対応します。
	前嶋 敦夫	ナガイモ品種育成 ナガイモ新系統生産技術 ナガイモ種苗生産技術	ナガイモについて、形状、内部品質の改良された付加価値の高い新品種の育成や、生産力の高い種苗の増殖技術の確立に取り組んでいます。ナガイモの品種、種苗、栽培技術の相談に対応します。
	東 秀典	イチゴ品種育成 ナガイモの補光種苗生 ナタネ品種育成 業務用タマネギ適応性 試験	イチゴの品種開発に取り組んでいます。イチゴ、ナタネについてのご相談に対応します。業務用タマネギの適応性試験や補光種苗生産技術の開発にも取り組んでいます。
	鹿内 靖浩	ニンニク選抜育種 ニンニク種苗生産技術	ニンニクの品種開発に取り組んでいます。ニンニクの種苗生産とニンニク、ナガイモの系統保存も担当しています。また、野菜の成分の調査・分析方法についてのご相談にも対応します。
	對馬 由記子	ナガイモ系統保存 ニンニク系統保存 イチゴ品種育成	イチゴの品種開発、ニンニク、ナガイモの系統保存を担当しています。
病虫部 TEL:0176-53-7085	新藤 潤一	野菜害虫 発生生態と防除 総合的害虫管理 天敵昆虫	県産野菜の重要害虫の生態解明と防除に関する研究に取り組んでいます。また、野菜害虫の効率的な防除法に関するご相談に対応します。
	近藤 亨	野菜病害 ウイルス・菌類病 遺伝子診断	植物ウイルス・菌類病害およびバイオテクノロジーを得意としております。新発生病害の診断や環境に優しい病害防除法の開発を担当しています。
	加賀 友紀子	野菜病害 発生生態と防除 遺伝子診断	ナガイモやニンニクの病害防除に関する試験を担当しています。また、特産野菜の薬剤防除試験も行っています。
	青山 理絵	線虫 野菜害虫 遺伝子診断 薬剤耐性菌	野菜に発生する土壌線虫や土壌病害の防除法に関する試験を担当しています。特に、にんにくのイモグサレセンチュウ防除技術に関する研究に取り組んでいます。

◆りんご研究所

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
所長 TEL:0172-52-2331	今村 友彦	りんご・特産果樹 栽培技術 気象災害	りんご研究所では、りんご等果樹の品種開発や栽培技術、病害虫防除に関する研究と技術相談などを行っています。当研究所の技術、人材を是非ご活用下さい。
研究管理監 TEL:0172-52-2331	榎田 俊明	りんご 害虫の生態と防除 マメコバチの利用	りんご害虫の生態や防除方法、授粉昆虫マメコバチの利用法に関わる研究をしてきました。現在は、主に所内や他機関との連絡調整や、試験研究の進行管理をしています。誰に相談したらよいか困ったら、当職までおたずねください。
栽培部 TEL:0172-52-2333	工藤 智	りんご わい化栽培 仕立て法	摘花剤、摘果剤、落果防止剤やりんごわい性台木の各種仕立て法及び密植栽培樹の経年変化などに関する研究をしてきました。りんご栽培管理についてのご相談に対応します。
	後藤 聡	りんご 機械化 熟度	りんごの熟度調査や機械化等に関することを担当しています。りんご研究所の圃場管理も担当しておりますので、見学等の際に気付いた圃場に関するご意見・ご質問等もお寄せください。
	菊池 一郎	ぶどう もも りんご以外の特産果樹	ぶどうの安定生産技術の開発やぶどう、ももの有望品種の選定に取り組んできました。りんご以外の特産果樹の栽培技術に関するご相談に対応します。
	葛西 智	りんご 鮮度保持 生理障害	りんご「ふじ」のつる割れの発生機構解明と軽減対策の開発に取り組んできました。現在は、鮮度保持技術に関する研究に取り組んでいます。りんごの栽培技術や鮮度保持技術に関するご相談に対応します。
	澤田 歩	果樹 土壌肥料 栄養障害 無機成分分析	りんご等果樹の効率的な施肥法開発や栄養の過不足が原因で生じる生理障害の要因解明のための調査研究を行っています。果樹の施肥法や土壌改良法、生理障害等に関する技術相談に対応します。
	小林 達	りんご 耐雪型樹形 授粉 日焼け・陽向面やけ	りんごのわい性台樹を利用した耐雪型樹形の開発、授粉や果肉の細胞分裂に関する研究、日焼け・陽向面やけ軽減対策の開発に取り組んでいます。りんごの栽培管理についてのご質問・ご相談に対応します。
品種開発部 TEL:0172-53-6131	初山 慶道	りんご 品種開発・利用 DNAマーカー バイオテクノロジー	りんごの品種開発の総括担当です。これまで、りんごのDNAマーカー開発と遺伝子検査、りんごやおとうとうを対象としたウイルス感染の遺伝子診断等バイオテクノロジーを活用した研究をしてきました。りんご品種の利用に関するご相談に対応いたします。
	工藤 剛	りんご 耐病性 省力樹形品種育成 新品種特性検定	黒星病・斑点落葉病抵抗性品種、カラムナータイプを母本とする省力樹形品種の育成に取り組んでいます。また、新品種の特性検定にも取り組んでいます。
	坂本 康純	りんご 優良晩生品種の育成 優良着色系統の選抜	優良晩生品種の育成及び優良着色系統の選抜を担当しています。りんごの育種や新品種について興味のある方は、いつでもご相談ください。
	田沢 純子	りんご 品種開発・利用 DNAマーカー	自家摘果性品種・後期販売向け品種の開発を担当しています。品種開発効率化のため、りんごのDNAマーカー選抜に取り組んでいます。また、切っても変色しにくい品種「千雪」等の褐変特性調査を担当しています。
	工藤 悠	りんご 品種開発・利用 遺伝資源	りんごの耐病性などの品種育成に関する研究や遺伝資源の保存を担当しています。病害に強く、美味しい品種の育成を目指しています。

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
病虫部 TEL:0172-53-6132	木村 佳子	りんご 害虫の生態と防除 天敵	ハダニ類の薬剤抵抗性、減農薬栽培で発生する害虫の生態や防除方法、天敵類に関わる調査研究をしてきました。りんごの害虫や天敵類に関するご質問・ご相談にお答えします。
	赤平 知也	りんご モニリア病 輪紋病 紋羽病	地球温暖化で問題となる輪紋病や炭疽病等の病害虫防除体系の開発に取り組んでいます。りんご栽培で問題となる病害の防除法や防除体系について、ご質問・ご相談にお答えします。
	石栗 陽一	りんご 害虫の生態と防除 シンクイムシ類 ハマキムシ類	りんご害虫の中でも特に重要な、シンクイムシ類やハマキムシ類の生態解明や防除方法を中心に研究しています。りんごに関わる昆虫全般のご質問・ご相談にお答えします。
	荒井 茂充	りんご 病害虫防除技術 ハダニ類 新農薬の実用化	新規に開発された農薬の実用化に向けた試験研究やハダニ類の抵抗性検定に取り組んでいます。
	花岡 朋絵	りんご 病害虫防除技術 薬剤耐性菌	りんご病害虫の発生調査を行っています。また、薬剤耐性菌のモニタリング調査に取り組んでいます。
	平山 和幸	りんご 薬剤耐性菌 発生生態と防除 新農薬の実用化	りんご病害の生態調査及び各種殺菌剤の実用化試験、感受性試験を担当しています。
	十川 聡子	りんご 害虫の生態と防除 発生予察 新農薬の実用化	防除の時期や要否を判断する上で重要な病害虫の発生予察に関する調査や、新規に開発された農薬の実用化に向けた試験研究に取り組んでいます。
県南果樹部 (五戸町) TEL:0178-62-4111	福士 好文	特産果樹 りんご 病害防除	ぶどう、おうとう、なしなどの特産果樹とりんごの病害の生態や効率的防除法について試験研究をしてきました。特産果樹やりんごの病害防除や被害果実の鑑定など、何なりとご相談ください。
	内藤 誠	ぶどうのべと病 ぶどうの灰色かび病 もものせん孔細菌病 その他の果樹病害防除	ぶどう、もも等の特産果樹の病害防除技術の開発を担当しています。ぶどうのべと病と灰色かび病、もも・ネクタリンのせん孔細菌病の防除試験等に取り組んでいます。果樹の病害防除に関するご相談にも対応します。
	土嶺 康憲	おうとうの高品質生産 「ジュノハート」の台木親和性	おうとう新品種「ジュノハート」の大玉生産技術や樹体管理技術に関する研究に取り組んでいます。
	山道 和子	西洋なしの追熟・貯蔵 西洋なしの品種選定 おうとうの品種育成	西洋なしに関する品種特性、追熟、貯蔵に関する試験を担当しています。また、「ジュノハート」に続くおうとう育成系統の選抜を担当しています。
	對馬 千佳子	特産果樹虫害 病害虫防除	特産果樹害虫の発生予察や新農薬の実用化試験、薬剤抵抗性のモニタリング調査等に取り組んでいます。特産果樹の病害虫防除に関するご相談に対応します。
	川口 佳則	ぶどうの生産・貯蔵 ぶどうの品種選定 雑草管理 ハダニ類	ぶどうの生産及び貯蔵技術の開発と、本県に適した品種選定に取り組んでいます。また、園地の雑草管理や、なし等に発生するハダニ類に関する試験を行っています。
	菊谷 伸	ぶどう、ももの栽培 生育調査 気象データ整理	ぶどう、ももの栽培に関する試験に取り組んでいます。特産果樹やりんごの生育調査、気象データの管理も担当していますので、ご用がありましたらご連絡ください。
	村井 智子	特産果樹 害虫防除	特産果樹の害虫管理に関する業務を担当しています。おうとう、ぶどう、西洋なし、もも等の果樹害虫防除についてご相談に対応します。

◆畜産研究所

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
所長 TEL:0175-64-2231	石山 治	獣医師 受精卵移植	所長として全体の研究、予算、人事、内部統制の責任者を務めております。専門は牛の繁殖研究で、獣医師の立場から牛の生産性を高める知見をもっています。畜産研究所は「青森の未来 技術でサポート」を旗印に畜産技術に関する相談をいつでも受けています。お気軽にお尋ねください。
研究管理監 TEL:0175-64-2231	白戸 明	獣医師 種雄牛造成 凍結精液製造 家畜衛生	研究項目の企画、立案及び進行管理並びに各学会、研究会との連絡調整を担当します。獣医師として種雄牛造成、凍結精液製造、繁殖障害牛の治療等を含む一般診療並びに家畜の衛生対策や防疫対応のご相談に応じます。
繁殖技術肉牛部 TEL:0175-64-2233	川畑 正寿	獣医師 受精卵移植 経膈採卵 体外受精	同部を統括します。体外受精卵の生産を含め、採卵から移植まで受精卵移植技術全般に関するご相談に対応します。
	岡本 清虎	獣医師 受精卵移植 候補種雄牛 家畜衛生	種雄候補牛造成のための受精卵移植、種雄候補牛の育成、種雄候補牛の選定・導入を担当しています。また、獣医師として肉用牛の飼養衛生管理の推進に取り組んでいます。
	遠藤 実央子	日本短角種 家畜生理 オレイン酸測定	日本短角種の種雄牛生産の他、日本短角種の双子生産に係る委託試験及びうまみ成分に関連するオレイン酸の測定を担当しています。
	加川 真二郎	受精卵移植 経膈採卵 顕微授精 凍結受精卵・精液	受精卵の人為的操作が専門であり、最新の経膈採卵、体外受精や顕微授精技術の開発に取り組んでいます。また、凍結精液の受託製造についても対応します。
	河合 紗織	黒毛和種 肥育技術 飼料用米 稲ソフトグレインサイ	和牛の肥育技術に関する試験を担当しており、現在は稲ソフトグレインサイレージの活用と早期肥育、簡易なビタミンAコントロール技術に関する試験に取り組んでいます。稲ソフトグレインサイレージの調製方法や給与方法に関するご相談に対応します。
	水木 若菜	受精卵移植 過剰排卵処理 体外受精	牛の過剰排卵処理に関する試験を担当しています。新しい受精卵の生産方法となる、経膈採卵・体外受精技術についても取り組んでいますので、お気軽にお問い合わせください。
	間山 潤二	日本短角種 種雄牛生産 超音波診断 飼料用米 哺育育成	肉用牛の審査及び登録・登録を担当しています。また肉用牛の研究や種雄牛生産に豊富な経験があり、肉用牛全般に関するご相談に対応します。
中小家畜・シャモ TEL:0175-64-2790	植田 祐介	鶏飼養管理 豚飼養管理 鶏肉鶏卵	同部を統括します。ご要望等ございましたら気軽にご相談ください。
	河合 宏美	家畜栄養学 育種改良 遺伝子解析 家禽の飼養管理	鶏の育種改良に関する試験を担当しており、遺伝子解析を利用した鶏の改良に取り組んでいます。また、採卵鶏への未利用資源給与試験にも取り組んできました。鶏に関するご相談に応じます。
	佐藤 典子	採卵鶏 鶏飼養管理 地域飼料資源	地域飼料資源を利用した採卵鶏の給与試験に従事し、卵質調査や成分分析を担当しています。鶏に関するご相談に対応いたします。

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
酪農飼料環境部 TEL:0175-64-2791	佐藤 義人	家畜排泄物処理 堆肥化 汚水処理 メタン発酵	畜産環境スーパーアドバイザーとして、家畜排泄物の処理・利用について知見を有しています。バイオガスプラント関係も得意分野です。家畜排泄物処理技術に関するご相談に対応します。
	神谷 祐子	牧草 トウモロコシ 依頼分析 品種比較	牧草やトウモロコシの栽培試験等に取り組んでいます。飼料作物の品種の特性についてお気軽にお問い合わせください。
	西本 凡子	酪農(乳用牛) 繁殖技術 飼養管理 超音波診断	繁殖技術全般が専門であり、現在は分娩前後の飼養管理に関する研究を担当しています。酪農に関する繁殖技術・管理、搾乳などの技術や情報について、気軽にご相談ください。
	立崎 泰正	酪農(乳用牛) 牛群検定 飼養管理 改良・登録(乳用牛)	牛群検定成績の分析や乳用牛の改良・登録を担当しています。乳牛の飼養管理など、酪農に関する技術や情報について、気軽にご相談ください。
	木村 中	牧草 トウモロコシ 依頼分析 品種比較	牧草やトウモロコシの優良品種選定試験ならびに作況試験を担当しています。草地のことについてお困りのことがございましたらどんなことでもお気軽にご相談ください。
和牛改良技術部 (つがる市) TEL:0173-26-3153	平泉 真吾	受精卵移植 経膈採卵 体外受精 核移植	経膈採卵技術や体外受精技術などの新技術の他、現地で利用しやすい過剰排卵処理技術・採卵から移植まで受精卵移植全般に関するご相談に対応します。繁殖管理や不受胎牛の処置などに関するご相談に対応します。
	阿保 洋一	直接検定 種雄牛選抜 全国和牛能力共進会 種雄牛貸付	直接検定や種雄候補牛選定を担当しています。種雄牛関連の他にも、和牛改良や飼養管理技術などを含め、講習会や農場現地指導等を随時承っております。気軽にご相談ください。
	鎌田 丈弘	現場後代検定 超音波肉質診断 DNA解析	優良種雄牛の造成に向け、DNA解析や現場後代検定による種雄候補牛の能力評価を担当しています。また、全国和牛能力共進会に向けた超音波による肉質診断も行っています。
	松崎 綾美	獣医師 繁殖管理 受精卵移植 家畜衛生 凍結精液製造	獣医師として繁殖管理や診療業務に携わっています。また、凍結精液製造も担当しています。

◆林業研究所

所属	氏名	キーワード	研究実績・担当業務・ 応談内容・自己PR等
所 長 TEL:017-755-3257	唐牛 良太	森林・林業全般 情報提供 相談窓口	当研究所では、林木の育種、森林施業技術、森林病虫害防除、きのご等特用林産物の栽培技術、県産木材の利用・加工技術など、幅広く対応していますので、お気軽にご相談ください。
森林資源部 TEL:017-755-3257	木村 公樹	森林・林業全般 情報提供 相談窓口	森林・林業全般に関する知識や技術の情報提供、ご相談に対応します。
	上野 文明	県産材の利用 製材技術の開発 木材強度試験	県産材のスギ、アカマツ等の柱、梁等の建築用材に関する試験研究を担当しています。また、実大サイズの柱材、梁材等の強度試験ができますので、依頼に対応します。
	土屋 慧	きのご栽培技術 特用林産物 森林GIS	食用野生きのごをはじめとした特用林産物の栽培技術や育種に関する調査研究を行っています。きのごの栽培技術や森林資源調査手法に関するご相談に対応します。
森林環境部 TEL:017-755-3257	田中 功二	林木育種 緑化木生産技術 ヒバ漏脂病対策技術	ヒバの漏脂病対策及び林木育種に関する調査研究を担当しています。林業及び緑化用苗木の増殖方法などのご相談に対応します。
	矢本 智之	低コスト森林施業 森林立地環境 広葉樹造林	低コスト森林施業や広葉樹造林造成技術など、多様な森林施業についての研究に取り組んでいます。森林造成や森林施業などのご相談に対応します。
	中島 剛	林業用種苗 林木育種 造林用優良種苗の作出	林業用種苗の生産及び林木育種に関する調査研究を担当しています。種苗の生産方法などのご相談に対応します。
	伊藤 昌明	マツ材線虫病（松くい虫） 森林病害虫獣害 低コスト造林（コンテ	マツ材線虫病（松くい虫）やナラ枯れ被害対策などの森林病害虫獣害に関する調査研究を担当しています。森林病害虫獣害やコンテナ苗の生産に関するご相談に対応します。